

【子ども落語】



午後の1番手を飾るのは、椎葉村立不土野小学校の児童による子ども落語。子ども達はプロの落語家に指導を受けていて、それぞれに芸名をもつ、立派な落語家さんなのです。

かわいらしい衣装を着た子ども達の一生懸命な口上やかわいい落ちに観客の皆さんも思わずほほ笑みがこぼれています。また、保護者の方、担任の先生をはじめ、地域の方々がたくさん応援に駆けつけてくださいました。本当にありがとうございました。

【朗読劇】



続いては、宮崎大宮高校演劇部の皆さんによる朗読劇「百万回生きたねこ」。

初めは椅子に座ったまま静かに始まった朗読は後半の物語の盛り上がりとともに、動きがつけられ、よりリアルに。声の張りといい、猫を模した足の運びといい、さすが演劇部！

最後に静かに横たわった2匹の猫の姿に、思わず胸が締め付けられました。

普段の図書館では見ることのできない朗読劇をありがとうございました。

【緑陰コンサート】



いつもは図書館北側の緑の木陰で行うコンサートですが、天気の関係で2階研修室での開催に。

今年は佐土原高校、宮崎北高校、宮崎商業高校の皆さんによる心をこめた演奏会でした。

午前中は静かな雰囲気に進んだコンサートでしたが、午後になってお客様が増えたことで、生徒さん達の顔つきも変わり、音色が一段と素晴らしくなりました。

皆様本当にお疲れ様でした！



【手話付き読み聞かせ】



フェスタのステージを締めくくるのは、本館職員による手話付き「読み聞かせ」。まず、簡単な手話講座として、初めに絵本に出てくる動物や言葉について勉強します。そして、声に併せて職員が手話での「読み聞かせ」を行います。

今年の絵本は『きよだいな きよだいな』と『どうぞの椅子』。

途中、手話講座で習った「子ども」という言葉が出てくると、みんな一斉に手をひらひら～。

客席と心ひとつになったステージに演者も大喜びでした。

【エンディング】



エンディングでは優良読書団体の表彰と一日司書体験の感謝状授与が行われました。

左の写真は日向市で活躍している読書団体「友の会」さんの表彰式の様子です。

右は一日司書体験でがんばった子ども達の最後の挨拶の場面です。最後はやり遂げた充実感からか、どの子にも笑顔があふれていました。